いちご一会とちぎ国体 大会開催基本方針（要約）

1 県民総参加
オール栃木体制の大会を目指します。

2 栃木の魅力発信
おもてなしの心で温かく迎える大会を目指します。

3 スポーツの推進
生涯スポーツに結びつく大会を目指します。

4 地域スポーツの活性化
開催競技が地域に根付くような大会を目指します。

Q&A

Q:国体（国民体育大会）って何ですか？

A:都道府県対抗で毎年開催される国内最大のスポーツの祭典です。

Q:栃木県では、いつ開催されるの？

A:平成34年（2022年）9月中旬から10月中旬のうち、11日間で行われます。
正式な期間は、平成31年（2019年）に決定されます。

Q:どこで競技は行われるの？

A:県内すべての市・町で、正式競技、特別競技、公開競技、デモンストレーションスポーツのうち、1競技以上を行います。

正式競技 37競技

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

公開競技 5競技

綱引、ゲートボール、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、武術太極拳

Q:私たちも国体に参加できるの？

A:国体は、選手や役員など関係者のためだけの大会ではありません。県民だれもが参加できるイベントを目指しています。
子どもから高齢者まで幅広く親しむことができる「デモンストレーションスポーツ」や「文化プログラム」も行われます。また、来県者の方々への案内や栃木の魅力を紹介するなどのボランティアも大勢活躍します。もちろん、本県選手をはじめ、国内トップアスリートを応援することも可能です。皆さんの力で国体を盛り上げていきましょう。

特別競技 1競技

高等学校野球
（硬式、軟式）

デモンストレーションスポーツ

実施競技を募集しています。
現在、以下の11競技の開催が決定しています。
インディアカ、キンボールスポーツ、クリケット、スポーツチャンバラ、スポーツ吹矢、ダンススポーツ、ドッジボール、バウンドテニス、フォークダンス、フライングディスク、ペタンク

第35回（昭和55年）栃の葉国体を振り返る

㈱新朝プレス発行「栃の葉賛歌」より引用